

2018年(平成30年)1月31日(水)

■三島市に住民監査請求

2020年の東京五輪を控えて三島駅南口前に東急系ホテルが建設される計画を受けて、市民団体「三島駅南口の整備を考える市民の会」の渡辺豊博代表(67)は30日、三島市土地開発公社が同市の依頼でホテル側に売却した土地の鑑定額は誤りだと、市に差額などの補填(ほとん)を求める住民監査請求をした。市監査委員は今後、受理するかどうかを判断する。

請求によると、公社はホテル側に建設予定地を4億円余で売却したが、同会が依頼した鑑定では同じ土地は7億6640万円のはずだ、などとしている。